行いました。要旨は次のとおりです。5人が平成23年度決算について質疑を(所属議員3人以上の会派)の代表者9月10日の本会議で、各交渉会派

持続 自治体経営を追求せよ 可能な新しい



民主党 岩見 大 幹事長

関わる情報収集等利便性の 健康福祉部長要援護者に システムの役割等を聞く。 事業について、データ管理 議員 災害時要援護者支援 ちづくりの推進が課題だ。 住みたいと感じてもらえる の過程で判明した、持続可 好な住環境を形成し三鷹に 市長優良企業の誘致や良 け、最も顕著な課題につい 能な自治体経営の構築に向 ような活力と品格のあるま てどう捉えているか伺う。 第4次基本計画策定 率的な徴収方法と執行体制 始めとし、納税の長期化、 題だ。今後の方向性を聞く。 効果に対して所見を伺う。 り組んできた。引き続き効 市民部長市税や国保税の 性を担保するためには収入 高額化を未然に防ぐよう取 新規滞納者への電話催告を 議員市民サービスの公平 有意義なものとして継続す 企画部調整担当部長 この 未済額の縮減は普遍的な課 ることが重要だ。 ような取り組みを今後とも

とができた。雇用者の就労 意欲の向上等に加え、30を 市長 平成23年度において 効果の検証について伺う。 議員 緊急雇用創出事業 サービスの向上に大きく貢 超える事業の実施で、市民 は別人の雇用を生み出すこ の問題点もあった。事業の 行わなければならないなど 雇用期間中から就職活動を 原則短期雇用であり、

れる。子どもたちへの啓発

能な科学者の輩出も期待さ ることで、将来、三鷹から有 !」等の事業を継続・推進す

科学キッズフェス! 献できたと考えている。 **〈その他の質問〉**低成長時代 の自治体経営と経済の見通 人住民登録についてなど **、障がい者支援施策/外**

市長

議員

議員

市長

な制度への改善が必要だ。 限の減災、耐震補強が可能 対応できる費用で必要最小

推進を図っていく。 の範囲の改修も可能だ。今 の制度があり、必要最小限 後も制度の周知と耐震化の 耐震改修はそれぞれ2種類 都市整備部長 耐震診断と

の先送りは考えていない。 も早く建て直すため、課題 仕事が来ない仕組みになっ 街の買い物に生かせていな 大勢の市民を、日頃の商店 ある老朽化した施設を一刻 企画部長 耐震性に課題の 方式への見直しが必要だ。 R都市機構に委ね、 地元に は補助対象外の部分までU 能複合施設(仮称)整備事業 い。イベントを商店街振興 ている。広場だけ取得する に生かす取り組みを聞く。 新川防災公園・多機 阿波踊り等で集まる

生活環境部長 近隣住民が 被災者支援と放射能対策の 企業委託についてなど



にじ色のつばさ 嶋﨑 英治 幹事長

出・提供を目的としている。 な雇用確保の実績を聞く。 的な雇用・就業の機会の創 果があった。本事業は一時 業活用による効果と継続的 勤労意欲向上等の効 指定管理者制度につ 国の緊急雇用創出事 するものではないと考えて るよう指摘し続けている。 ような人事配置の例は改め いて、双方代理と思われる 双方代理の禁止規定に抵触 者に副市長が就いているが 改善の検討は行ったのか。 第二副市長 相手方の代表

多摩青果跡地の開発を 見直し市民の生活を守れ 議員



みを支援していきたい。 も商店会の主体的な取り組 施など商店会自ら知恵を絞 参加しやすいイベントの実 りPRに努めている。今後 康男 市内からこれ以上下 副幹事長

強が進んでいない。市民が

議員

家屋の耐震診断と補

日本共産党 岩田

を検討している。 おり、製造事業者のニーズ、 現況等を把握する取り組み 重要な課題として認識して 生活環境部長 可能な道を追求・実現せよ。 市としても

り組むべきことは何か。 格差による学力差等に対し 議員いじめ、不登校、収入 て自治体や教育委員会が取

充実させることが重要だ。 把握し、個に応じた指導を 化/公共施設の指定管理と 対応計画/財政運営の健全 教育長 日頃の学校生活で **〈その他の質問〉**原発災害 人ひとりの状況を丁寧に

者の確保が今後の課題だ。 向上が図られている。支援

について検討を進める。

議員 「科学キッズフェス

致や居住地域での建て替え 定規模の工場が移転した跡 場を減らさないためにも一 地への小規模工場の集団誘 影響は生じなかった。 動における見直しにより、 行った経過がある。被災者 について市長に緊急要請を 議員以前、会派として東 を踏み、市の考え方を理解 企画部長 丁寧なプロセス 様々な削減を実施した。市 日本大震災被災者への支援 民生活への影響を聞く。 してもらうことで、大きな の今後の支援策を伺う。 「まちづくり懇談会」 市民参加による



社会情勢を的確に捉えた 市政運営・施策の展開を

議員 平成23年度の事務事 自由民主クラブ 伊藤 俊明

う活用していくのか伺う。 都市実現に取り組みたい。 億4千万円に上っている。 等に努め、財源効果は約4 改定したメリットを伺う。 時に23の個別計画を策定 市計画決定の権限移譲をど 議員 用途地域に関する都 業総点検運動実施による経 を生かして、緑と水の公園 市長 権限移譲のメリット 市長補助金全般の適正化 費削減効果について伺う。 議員 第4次基本計画と同 基本計画と各個別計 要課題だ。取り組みを伺う。 議員孤立死の防止等を含 負担の適正化に努めたい。 の維持管理一元化や受益者 企画部調整担当部長 画の機能的な役割分担が明 題を解決できるコミュニテ め「コミュニティ創生」は重 スト削減の方向性を伺う。 管理運営上のランニングコ 能複合施設(仮称)における 議員 新川防災公園・多機 確にできたと考えている。 ィ創生方策を検討したい 少子長寿化の中で課 原子力発電所事故に

見直す考えはない。 事務事業総点検運 市長 現在実施している被 稚園、保育園施設における 災者支援総合窓口や水道料 り延長する可能性もある。 金等減免の期間を状況によ 市内の小中学校、 幼

請願の要望を可能な限り取 や給食用食材の検査など、 とめ、空間放射線量の測定 生活環境部長 真摯に受け どう受けとめたのか。 成全員で採択されたことを

> の時点修正に反映させた。 を取りまとめ地域防災計画

保/産業振興/スポーツ祭 総点検運動/保育の質の確 震災時緊急対応対策

化への取り組み/公共施設

〈その他の質問〉 財政健全

鷹らしい教育の充実を図る

一層の充実と発展、より三

ことを最も重視している。

教育長 小・中一貫教育の の方向性について伺う。 教育長が最も重視した施策 2022の策定に当たり、

り入れるべく実行した。 別計画の策定・改定におい 議員 第4次基本計画と個 反映したのか。 し、住民意見はどのように

取り組みを行い、反映した。 パブリックコメントなど多 市長まちづくり懇談会、 算編成についてなど 削減対策/マイナス4%予 元的、多層的な市民参加の **〈その他の質問〉**電気料金

酬格差、場所の又貸し等の

開に向けて、衛生管理や報 議員 「C―Cafe」の再 度回復されると考える。

問題解決への対応を伺う。

健康福祉部長

運営の信頼

幹事長 施設 対して、 の見直し等に取り組んだ。 業手法の見直しやイベント 震強化や を巡る住民監査請求につい の主な事例・切り口を聞く。 議員 事務事業総点検運動 見解を伺う②誤った告発に て、①請求に対する対応・ 市長機器の更新に伴う事 た計画作りが必要だ。 画にどう反映するのか。 議員 選挙時費用への支出 告発された側の名

どを求める請願3件が、賛 給食食材の放射線量測定な 市長 議員 東日本大震災の教訓 ついて総括的評価を伺う。 よる放射能問題への対応に 態勢の強化について伺う。 低減できたと考えている。 み、市民の不安を少しでも 市長庁内横割りで取り組 を生かした、災害時の初動

鉄は熱いうちに打て一の 鷹市教育ビジョン 東京2013についてなど

識で防災対策の強化を

公明党

緒方

— 郎

幹事長

防災拠点 どのように生かしたのか。 的に変化することを踏まえ から何を学び、地域防災計 議員矢吹町への支援活動 画の改定等を検討したい。 市長学校耐震補強事業の を、各種の施策・計画等に 市長 支援ニーズが時系列 強化等に取り組んだ。今後、 東日本大震災の教訓 気の非構造部材の耐 ICT事業継続計

誉回復の手段はあるのか。 負担事務に違法性・不当性 代表監査委員 ①調査の結 ※を棄却した。 公費 性・透明性等の観点で、NP 画/施設の移設等に伴う事 議員 健康増進・予防関係 の活動の場の確保が、今後 健康福祉部長建て替え中 議員 ボランティアセンタ O法人化を準備している。 業の統廃合/市民協働セン 税不交付団体の意義と課題 診への拡充も検討したい。 健康福祉部長大腸がん検 行について拡充が必要だ。 の検診等のクーポン券の発 課題になってくる。 すべき課題について伺う。 **〈その他の質問〉**地方交付 -の建て替えに向け、検討 、第4次基本計画と個別計 、国の交付金・補助金制度 ノ教育についてなど

模様は市議会ホームペー ジでご覧いただけます。 代表質疑・一般質問の

公表により、名誉は一定程 はなかった②棄却の決定の